

エサキモンキツノカメムシ

Sastragala esakii ツノカメムシ科

この季節、只見ではクサムシ(カメムシ)が大量に発生します。只見には9種のカメムシの仲間がいます。その代表的な種はクサギカメムシですが、中には背中にハート型の模様があるカメムシもいます、「エサキモンキツノカメムシ」です。

このエサキモンキツノカメムシの特徴は子育てをすることです。メスは、自分が産んだ卵が孵化し幼虫が1度脱皮して2齢になるまで、卵と幼虫を守り続けます。幼虫も成虫も晩秋のこの季節、ミズキ、サンショウなどの実の汁を吸って生きています。



特別展示

○只見の自然を食べる

期間:10月8日(土)~11月30日(水)

※11月26日(土)の午後1時から料理教室を予定しています。

※この広報紙は再生紙を使用しています

皆様のご支援、ありがとうございます。

豪雨災害による支援

多くの皆様から、義援金やお見舞いをいただいております。誠にありがとうございます。いただきました支援金については災害復旧対策などのため有効に使わせていただきます。

義援金 7,216,045円 (148件)

見舞金 5,777,983円 (41件)

11月7日現在

※環境にやさしい大豆油インキを使用しています